

平成15年8月5日

**ペット共生社会の進展に合わせて「ペットも社会の一員へ」  
「ヘーベルハウス プラスわん・プラスにゃん」をリニューアル発売**

旭化成株式会社 住宅カンパニー（カンパニー社長：岡本 利明）は、ペットを「家族の一員」と考える「ペット共生」の考え方が広く認知されてきたことから、ペットと暮らす家族が「近隣を中心とした社会」に対して、より一層適切な配慮ができるように「ヘーベルハウス プラスわん・プラスにゃん」をリニューアルし、平成15年8月7日（木）より発売します。

近年のペット共生社会の進展を背景に、平成14年5月には「家庭動物等の飼育及び保管に関する基準」（環境省告示第37号）が告示され、ペットを飼育する飼い主に対して、一定の社会的責任の基準が示されました。今回のリニューアルではこの告示を踏まえた上で、犬およびネコと共に暮らす際に、ペット自身と飼い主が快適に過ごせるのはもちろんのこと、近隣や来訪者にも不快感を与えにくい「ペット共生住宅」を実現するために、それぞれの習性に応じたゾーニングの手法とアイテム類の拡充を行いました。これにより、ペットを飼う人も飼わない人も快適に過ごせる「ペット共生社会」の進展を支援します。

**犬と共生する住まい「プラスわん」**では、来訪者が迷惑や不安を感じない「**来訪者配慮型ペット共生住宅**」を提案しています。来訪者の動線と犬の動線が交わらないゾーニングを行い、新たに導入した「フェンスドア」により、家の内部で犬が自由に動ける領域をコントロールすることで、必要に応じて適切にペットを隔離することが可能となります。また、散歩時の犬の排泄物を家の中に持ち込まず容易に処理できる「マナーシュート」を開発しました。

**ネコと共生する住まい「プラスにゃん」**では、近隣に迷惑をかけないように、ネコを家の中で飼うための「**家ネコ支援型ペット共生住宅**」を提案しています。自由気ままに行動するネコの習性を配慮し、半屋外空間を提供する「ニャングルジム」や「ペット転落防止フェンス付きベランダ」などを用意し、ネコが外気に触れながら快適に過ごせるようにしました。

この他にも、ペット自身とペットと共に暮らす人の快適さを更に充実するために「ペットドア付出入口建具」や「ベルトウィンドウ」などのアイテムも追加して「ペット共生住宅」の一層の進化を目指しました。

本体価格は、「プラスわん」「プラスにゃん」とともに3.3㎡あたり60万円から。初年度の販売目標は、合計200棟です。

## I. 開発の背景

当社では、ストレスの増大する社会状況や核家族化・少子高齢化の進展などを背景に、いち早く「ペットを家族の一員」と捉えた家づくりの提案として「ペット共生住宅」を上市してきました。近年では、ペットをコンパニオンアニマルとして捉え、動物を飼う家庭が増加する一方、不適正な動物の飼い方によって近隣の人へ迷惑や危害を及ぼしたり、無責任な飼い主が動物を棄てたり、心ない人が動物を虐待するなど

の問題も起きています。このような状況を踏まえ、平成14年5月には、人と動物の共生社会の実現のために、飼い主の社会的責任に一定の基準を示す「家庭動物等の飼育及び保管に関する基準」が告示されました。

「ロングライフ住宅の実現」を事業戦略として推進する当社では、物理的・機能的・サービス面という三つの基本要件に加え、近年では「住まう人の心の充足」という視点からロングライフ住宅の拡充を図っています。ペットを「家族の一員」と位置付けて住まいづくりを考える「プラスわん・プラスにゃん」は、「ペット共生住宅」という新しい形の住宅を提案するものでした。そこでは、ペットも住み手も健康で快適に暮らし易く、ふれあい易い住まいを提案すると同時に、「近隣へ配慮した設計手法」も提案しました。今回のリニューアルは、ペットを「家族の一員」として飼育する家庭が増加していることを踏まえ、ペット自身とペットを飼育する家族がストレスを感じずに快適に住めるのはもちろん、近隣を中心とした社会に対してもストレスを生じさせないための一層の工夫が必要と考え実施するものです。

リニューアルにあたっては、環境省による告示内容に示された「犬及びネコの飼育保管に関する基準」も踏まえ、設計手法の拡充とアイテムの強化を行いました。

## II. 商品特徴

### 1. 「ヘーベルハウス プラスわん」の主なリニューアル内容

#### (1) 近隣・来訪者への配慮の補強

##### ① 来訪者に対する外部空間のゾーニングにおける配慮

来訪者は犬が好きの人とは限りません。来訪者に不安を与えないように、犬のいる場所と来訪者のアプローチは高い壁で仕切るなど、明確に区画します。

##### ② 玄関への来訪者に対するゾーニングにおける配慮

宅配便の配達やちょっとした用事での来客など、玄関で応じる来訪者は意外と多いものです。そんな時にペットが玄関へ飛び出してこないように、ゾーニングの工夫が必要です。「玄関室」へのペットの動線を一箇所とすることでペットのコントロールを容易にします。

##### ③ リビングなど、家の内部に招じられた来客に対するゾーニングにおける配慮

お客様をリビングなどに招いた時に、ペットが自由に動き回れる領域と来客がトイレや洗面所へ行く動線が交わらないことも重要です。適切なゾーニングにより、リビングを中心とした来客動線をペットの動線と区分します。

##### ④ 新たに拡充された仕様設備

###### a) 「フェンスドア」

- ・ 建具枠に設置することで、建具を開けたままで通風を確保しながらペットの動線を区画できます。犬にとっても、家族の姿が見えることで不安を感じません。また、建具枠のみでなく廊下のどこにでも設置できるため、ゾーニングにより区分した領域内に犬の動きをコントロールできます。
- ・ 建具色と合わせた木製フレームにパンチングメタル板を組み込む仕様としたので、インテリアとの違和感がありません。

###### b) 「パワー脱臭機能付きダクト用換気扇」

飼い主は気付かなくても、来訪者には臭いが気になります。特にペット臭に有効な金属イオン活性炭フィルターを搭載し、短時間で高効率に臭いを除去できるダクト

用換気扇を追加しました。

## **(2) 犬が快適に過ごせる提案の強化**

### ① 犬専用の小空間「犬間」の設置

来訪者にストレスがあるのと同様に、ペットにもストレスはあります。犬が一人になりたい時や眠りたい時に、安心して隠れる空間も必要です。階段下のちょっとした空間などを利用して「犬間」とし、建具を設置すればメンテナンスも容易です。

### ② 新たに拡充された仕様設備

#### a) 階段カーペット部分貼り仕様

滑りやすい階段は、犬も苦手です。寄木の階段の踏板を金物と両面テープによりカーペット貼りとします。張り替えメンテナンスも容易で、寄木にも復帰できます。

#### b) 「ベルトウインドウ」

開放状態でもある程度の防犯性を有し、犬を残して外出しても換気・通風が確保できるサッシを仕様追加しました。

## **(3) ペットの世話がしやすい仕様設備の拡充**

### ① 「マナーシュート」

散歩時の排泄物を、屋内に持ち込まず手軽に処理できる「マナーシュート」を新規に開発しました。外部散水栓からの給水で排泄物を水洗処理できます。（排水工事が必要）

### ② 「水廻りパネル」

犬の入浴後の身震いによる水はねに対応して、ペットが入浴後に身繕いをする部屋に、耐水性があり、洗剤拭き・水拭きも可能な水廻りパネルを壁仕上げ材として採用しました。

### ③ 傷つきにくい床材の追加

一般品に比べて、2倍程度の耐傷性を備えた特殊塗料仕上げの寄木合板を追加しました。

## **2. 「ヘーベルハウス プラスにゃん」の主なりリニューアル内容**

「プラスにゃん」では、自由きままに行動するネコの飼い主に対して、より適切に社会的責任を果たすために、ネコを屋内で飼育することを提案しています。同時に、その習性を考慮して、屋内に常時いることからストレスを感じないようにさまざまな室内飼いを支援する提案を行いました。

## **(1) 室内飼いを実現しながら、外気と触れ合い快適に過ごせる仕様・設備**

### ① 「ペット転落防止フェンス」

ネコは日向ぼっこが大好きです。二階のベランダは絶好の場所となりますが、ベランダから転落する事故も意外に多いものです。今回提案する「ペット転落防止フェンス」はネコを外部に出さないと同時に、転落事故も防止して快適な半屋外空間を提供します。

### ② 「ニャングルジム」

自由きまままで活発なネコを外気にふれながら遊ばせることができるように、1階掃

出し窓の前に、ウッドデッキとフェンスを組み合わせた「ニャングルジム」を開発しました。ペットスルーサッシと組み合わせて好きな時に屋外空間で遊べるようにすることで、ネコのストレスを低減させます。

### ③「窓ネット」

窓を開けて通風を確保することとネコの屋外脱出防止を両立するために、「窓ネット」を仕様化しました。窓枠の内側に設置することで、網戸の引っ掻き破損も防止できます。

### ④「ネコ庭」外構

ネコを外でのびのびと遊ばせるために、ネコを外部へ出さない忍び返し付きのフェンスで囲む「ネコ庭」外構を提案しています。

## **(2) ネコのストレスを低減し、快適に過ごせる仕様設備の提案**

### ①室内のどこにでも設置できる「キャットウォーク」と階段替わりの「ネコ棚」

活動的で高いところが好きなネコのために、吹き抜けの梁のような大掛かりなものではなく、室内のどこにでも設置できる壁に沿わせる形式の「キャットウォーク」を用意しました。

また、壁面を使って手軽に取り付けられ収納も兼ねる「ネコ棚」は、「キャットウォーク」への階段がわりとなって、高いところを好むネコが自由に遊べます。

### ②ネコ専用の小空間「ネコ間」の設置

警戒心の強いネコには、安心して隠れることのできるスペースが必要なため、「犬間」同様の「ネコ間」を提案しています。

### ③自由に出入りできる専用くぐり戸付きの「ペット対応出入口建具」

洋室の出入口建具に、自由に入出可能なペットドアを組み込みました。建具の鏡板部にペットドア本体が脱着可能な形状で設置されているため、通常の鏡板に交換することで簡単に通常の建具に戻せます。犬と共に暮らす人にも対応できるように大・中・小の3タイプを揃えています。

## **(3) 来訪者にも飼う人にも快適な仕様設備**

### ・「センサー付き局所換気扇」

室内に設置するネコのトイレは、来訪者にも臭気が気になります。ネコを赤外線センサーで感知して自動で強弱運転する局所換気扇を用意しました。

## Ⅲ. 「ヘーベルハウス プラスわん・プラスにゃん」の商品概要

(1) 本体価格 3.3㎡あたり60万円～

(2) 販売地域 関東・東海・関西・山陽（一部除く）・九州の一部

(3) 販売目標 (年間) 合計200棟

(4) 発売日 平成15年8月7日(木)

(5) 展示場 ひたちなか展示場（茨城県ひたちなか市新光町 22）

<本件に関するお問い合わせ先>

〒160-8345 東京都新宿区西新宿1-24-1 エステック情報ビル 旭化成株式会社 住宅カンパニー 住宅広報室
--

木村、岩本、帯屋 (電話) 03-3344-7115